

安全便り

叱る勇氣

約30年前、環境問題を重視した当社は、道北に環境関連産業の一環として、高速堆肥化の建設計画を実施した。そのプラント工場の建設計画・施工・機器の搬入・試運転を2～3名で行い約1年で完成した。工場建設には監督員として2ヶ月交代で行い（会社への報告、安全管理、試運転調整）業務を終えた。そんな私が当時経験した『叱る勇氣』を綴ります。

建設現場では毎朝ミーティング後、各業者毎仕事に入りますが、私のパトロール中くわえタバコで作業していた作業員と業者責任者に注意したが、次の日またその作業員がくわえタバコで作業していたので、その作業員と業者責任者を呼び「明日から来るな!」と心を鬼にして言いました。本件を会社にも報告し、他の業者にも嚴重注意した事を思い出されます。翌日から作業員だけが要員交代してて、業者責任者からは変更の連絡もなく、平然と作業をしていたので「貴社は変更報告もないのか?」と叱った。プラント工事は沢山の業者が出入りし、多種多様な人の集まりです、現場監督者として守らせる職場環境・風土の必要性を感じた。そんな私も来年古希を迎えます。

現在は草刈り・剪定・伐採・大工等幅広く作業させて頂いておりますが、「慌てず、焦らず、過信せず」安全標語を忘れずに作業を行っていきたくと思います。

皆さん今年も暑い夏がやってきます、適度な休憩と水分補給を忘れずに・・・

安全推進員 城ヶ崎 知

令和7年度就業中の物損事故発生状況

件数	発生日時	性別	事故の状況	賠償金額
1	令和7年 5月29日 (木) 9:20頃	男	登別市美園町の除草(機械)作業中、刈払機(チップソー使用)を使って作業をしていた時、何らかの理由により石等が飛び駐車していた車両運転席ドアに傷をつけた。	保険で対応賠償金額算定中
2	令和7年 6月6日 (金) 15:00頃	男	登別市札内町にある登別太陽光発電所で除草(機械)作業中、歩行型刈払機を使って作業をしていた時、雑草の陰にある配線に気付かず配線を切断した。	発注者側で補償した

ヒヤリ・ハット体験事例の募集をしています。

皆さんの体験談をお待ちしています。

※ 各種事故を防ぐのはもちろん、毎年健康診断(特定検診)を受診し健康管理をしっかりとしましょう。